

4億4千万円も…

なぜ今?

白みりんミュージアム建設



### 不要不急の箱モノは白紙へ

12月議会に補正予算が提出され4億4千万円が予算化。流山3丁目(株)キッコーマン敷地内、30年間無償提供、敷地面積1500㎡(建築面積600㎡)。

まだ、経営形態も年間維持費も分からない暴走状態です。

コロナ禍、物価高騰の今、わざわざ補正予算で新規事業を位置づけることは全くの誤りです。

百歩譲って、予算化する場合で

も財政も含め計画行政上、次年度の当初予算に位置付け、議会や市民の合意を図るべきです。

まさに井崎市長の「多選の弊害」であり、市民生活とかけ離れたトップダウンの施策です。

ご一緒に、“撤回”の声を上げていきましょう。

## 保育の充実と補聴器補助を

12月議会で、①保育内容の充実、②補聴器補助、③公共交通について質問しました。

置基準については国へ要望していく。

### 【補聴器購入補助】

### 【保育内容の充実】

質問 保育園での事故や保育の質を充実させるために、保育士の定員増が必要ではないか?  
答弁 市内保育園での重篤な事故は3件。保育士の配

質問 加齢性難聴は日常生活を不便にし、「コミュニケーションを困難にすることや認知症の危険因子ではないか? 補聴器の保有率が少ないのは値段が高いからで、

全国の120の自治体が補助している

る中で、当市でも補助すべき。

答弁 危険因子であることは認める。しかし、市が補助する考えはない。国の動向を注視。

質問 介護保険事業計画二一ズ調査に、難聴の設問を加えること。

答弁 地域公共交通の交通課題解消へ。通計画で検討する。

答弁 設問を追加すると答弁。

### 【地域公共交通】

質問 環境に配慮した計画策定、高齢者に対する移動の確保、東部地域の交通課題解消へ。

答弁 地域公共交通の交通課題解消へ。通計画で検討する。



ポスター貼りのお願い 御協力してください。方を募集しています。

初春

2023年

新春のつどい



1/15(日)15:30  
北部公民館

お話 元衆議院議員  
さいとう和子



高橋あきら市議



LINEで情報を送信します。

2022.12 第226号

ニュース わかば

日本共産党流山東部後援会

〈部内資料〉

発行責任者 安藤次子 TEL:090-6565-1749



# 水道料金は値下げを!!

物価高騰の中、家計応援をめざし野田市をはじめ、全国各地では、水道の基本料金を引き下げています。

一方、流山市は水道会計でR3年度11億4千万円の黒字となり、過去10年間でも69億5千万円もの大幅な黒字です。

さらに、市税収入は令和3

年度310億円となり、10年前から約80億円も増加し、かつR2年度30億円、R3年度45億円もの「不用額」(予算の使い残し)まで発生しています。

これらの財源を活かせば、水道を利用する全ての世帯へ、少なくとも4カ月分の基本料金の引き下げは可能です。

# 学校プールの老朽化

江戸川小学校のプールのろ過機が、故障して使用できなくなりました。近くのスイミング施設で2回の授業が行われました。

12月議会の日本共産党の質問で以下のことが分かりました。

30年以上経過し



た18の施設で、ろ過機の交換がされていません。東部市民プールと同じです。

30年~40年未満が6、40年~50年が10、50年以上が2、計18施設。

築30年以上のプールでは、施設の改修は、プールの塗装6施設のみで、ろ過機の更新はゼロ。20年間の記録しか残ってません。

学校等の公共施設の老朽化対策をしっかりと求めています。

# “あきら”のホツと



## 昔々の話

私の生まれは、千葉県小見川町(香取市合併)で、小さい時の記憶は、柏市小青田です。自然豊かな田園風景で、野山を駆け回って遊んでいました。ある夏の日、友達数人と一緒に利根川の支流の小川で魚とりをしていました。その土管に羽を痛めたカモが隠れていて、捕まえて

家で飼い、呼ぶと寄ってきました。他にもニワトリ、チャボを飼っていて新鮮な卵を食べていました。



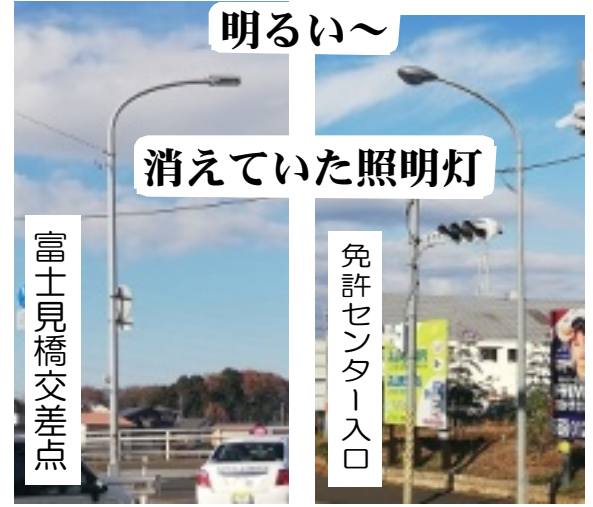
ある日、姿が見えなくなり夜中まで探し回りましたが、見つかりませんでした。その後、ある農家の家のカゴの中にカモがいました。両親に話し、訴えたかどうか

## 横断歩道整備



野々下4丁目(長崎小付近)

## 明るい~



## 消えていた照明灯

富士見橋交差点

免許センター入口

# 身近な要望実現

要望・改善点をお寄せください。

## スツキリ



野々下5丁目

## 凸凹舗装



東消防署前

## 鮮明に...



野々下4、5丁目

## 映画紹介

# 「百年の夢」

1992年公開  
1972年製作 スロバキア 67分  
渋谷シアターイメージフォーラム  
公開中  
監督 ドウシヤン・ハナーク



当時の政権によって公開禁止となり、1988年から公開されたドキュメンタリー作品のデジタルリマスター版です。スロバキアの厳しい山間部の寒村に住む老人達へのインタビューです。  
脚を無くしたり、第一次世界大戦に参加したり、からくり人形作りや天体に没頭していたりする老人達の自由な生き様を、スチール写真などを利用しモノクロ映像で描いています。

(映画プロデューサー) 北村真平